

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院外科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

術前筋肉量と質の評価は高齢者大腸癌の予後因子となるか

2. 対象となる方

2007年1月～2012年12月に当院外科で大腸癌の治療を受けられた75歳以上の患者さん

3. 研究の目的

大腸癌が予後因子は、多くは術後判明する因子が多く、術前の筋肉量や質が予後に影響することがしめされれば、手術適応等に反映させ、よりの確な手術方針等を決めることが可能となります。術前筋肉量や質が予後因子となるかどうか評価することを目的としています。

4. 研究期間

2018年3月（倫理審査委員会承認後）～2018年3月31日（予定）

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：診断名、手術時の年齢、性別、身長、体重、血液検査、術前CTでの筋肉量および質、最終来院日等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院外科 外科部長 小島康知

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院外科 小島 康知